



「インバウンドまちあるき促進」

“QR Translator” × “多言語ライティング”

2022年2月

目次

- | | |
|---|----------|
| 1. “QR Translator”×“多言語ライティング”
まちあるき促進 | p. 3～7 |
| 2. 多言語情報サービス「QR Translator」とは？ | p. 8～12 |
| 3. 導入のながれ | p. 13～14 |
| 4. SDGs、補助金の活用 | p. 15～18 |
| 5. お問い合わせ先 | p. 19 |

1. “QR Translator” × “多言語ライティング” まちあるき促進

“QR Translator” × “多言語ライティング” まちあるき促進

外国人観光客に「QRコード」で地域の魅力を伝え、たのしく散策。



- 各地への周遊を促す（単体ではなく、複数の観光資源と関連づけることにより、地域の魅力を創出する）
- ネイティブ・ライターが外国人目線でライティング。
外国人目線で地域の魅力を紹介し、日本の歴史・文化に馴染みのない外国人でも理解しやすい解説文を作成。
- 屋外美術館のように、ときには音声ガイド付きでまちを散策
- コンサルティングからコンテンツ制作～プレート設置～アクセス分析までのトータルプロデュース

横浜市港湾局様の事例：

横浜市のスマートフォン向けガイド『みなとの歴史ガイド』

<コンテンツ>

- 音声ガイド（日本語・英語）
- 解説文（日本語・英語）
- マップ（QRコード設置場所一覧）

訪りたい設置場所を選ぶと、現在地からのルートを案内。

開港広場前に
プレートを設置



赤レンガ倉庫の
既存看板にプレート設置



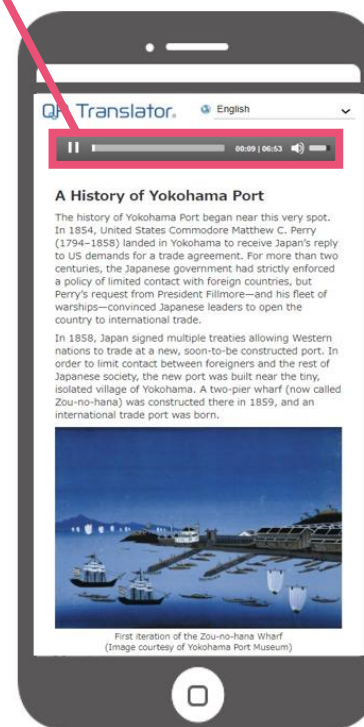
QRコードを
読み込む



！ 音声ガイド付 解説文
日本語・英語による音声の読み上げ
聴きながらまち歩き
(目の不自由な方にも情報を届けられます)



日本語



英語

実際に完成されたQR Translatorの解説文（日本語・英語）

<https://qrtranslator.com/0000006931/000043/test:1>

(ページへのアクセス・カウントに影響が出ないよう、ここではテスト用URLをご案内しております。)

横浜市港湾局様の事例：

QRコードの設置場所（12か所）、作成した英語解説文（7点）

横浜港の大さん橋～新港ふ頭～桜木町駅に

至るエリアまで、日本語・英語で分かりやすく紹介



横浜市民や来街者の方々へ、横浜の魅力を伝え、
まちを楽しく散策していただくことを目的に運用を開始。

現地に設置されたQRコードを読み取ることで解説文が表示され、横浜港の歴史的遺産が数多く点在する大さん橋～桜木町駅に至るエリアにおいて、日本語・英語で分かりやすく紹介。

	解説文タイトル	設置場所
①②	横浜港発展の歴史	開港広場前
⑪⑫		桜木町駅前
③	象の鼻 横浜港発祥の地	象の鼻パーク
④⑤	赤レンガ倉庫 横浜港発展のシンボル	赤レンガパーク
⑥	新港ふ頭とハンマーヘッドの歴史	ハンマーヘッドパーク
⑦⑨	汽車道の歴史	汽車道
⑧	洗練された都市デザイン みなとみらい 21 事業	
⑩	半世紀にわたり活躍した練習船 帆船日本丸	日本丸メモリアルパーク

さらに詳しくは、下記をご覧ください

- 横浜市港湾局プレスリリース
[スマートフォン向け「みなとの歴史ガイド」の運用を開始しました！](#)
- 株式会社PIJIN（横浜市インタビュー）
[【事例紹介 010】横浜市 みなとの歴史ガイドー横浜港がまるで屋外美術館！？まちあるき満足度向上への取り組みー](#)

弊社のライティングの特徴



わかりやすく伝える ノウハウ×ネイティブ目線

地域の魅力を外国人に伝える
ネイティブ目線のライティング
ノウハウを持っています。



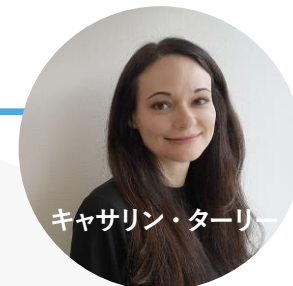
観光庁発行『ライティング・ スタイルマニュアル』の熟知

ネイティブのスタッフが
『ライティング・スタイル
マニュアル』に基づいた文体、
表現になっているかを確認
しながら執筆・編集。



豊富な実績

2018～2021年度、観光庁の
「地域観光資源の多言語解説整備
支援事業」に参画。
文化財・国立公園・食文化など
合計53地域を担当。



キャサリン・ターリー



観光庁の専門人材リストに 登録されています

How To 多言語解説文整備に精通。
2020年度、観光庁で作成された
2,169点の解説文うち
2点が優良解説文に選定され、
そのどちらも弊社が
作成しました。



ブレンダン・クレイン



幅広いネットワーク

日本の歴史・文化に詳しい
ライターとネットワークを保持。
各分野（自然・観光・文化財）に
特化した最適なライターを
起用することが可能。



フランク・ウォルター

2. 多言語情報サービス「QR Translator」とは？

QR Translatorとは？

訪日外国人向けに“多言語化”、視覚障がい者に“ユニバーサル・デザイン”

「情報を届ける × 収集する」 情報インフラサービスです。

情報を届ける

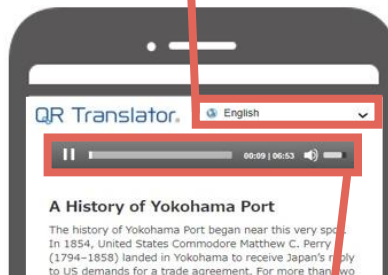


QRコードを読み込むと、
スマートフォンに設定されている
言語を自動的に識別し、その言語に
あわせた解説文が表示されます。

多言語表示：

例えば、日本語が設定されているスマート
フォンなら日本語が表示され、英語の場合は、
英語のテキストが自動的に表示されます。

(※履歴が優先されます。)



音声ガイド：

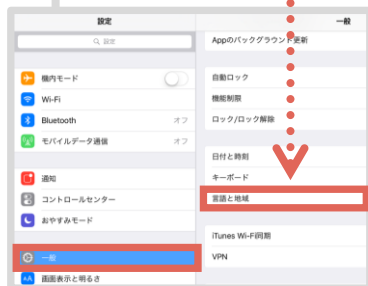
目の不自由な方にも、情報を届けられます。

情報を収集する

いつ・どのQRコードから
どの言語が読み込まれたか、

管理画面上でアクセス分析が可能。
新たな施策に活用できます。

アクセスデータの
ダウンロードも可能！



QR Translatorは、株式会社PIJINが担当いたします（エクスポート・ジャパンの関連会社です）

- 東京本社: 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービルディング21階 TEL: 03-4531-9690
- 大阪オフィス: 〒542-0081 大阪府中央区南船場3-7-27 NLC心斎橋ビル 7階 7-D号室 TEL: 06-7166-2820

QR Translatorの特徴

41つの言語に
対応しています



英語、中国語、韓国語ほか
世界中の幅広い言語
に対応しています

アプリは
必要ありません



スマホのQRコード
リーダーで読み込むだけ。
アプリをインストールする
必要はありません

小さなスペースに
掲載できます



QRコードひとつで
多言語化が可能。
広いスペースは不要です

Web上で簡単に
編集できます



テキストや画像は
Web上でいつでも
簡単に編集できます

SNSと連携して
情報拡散を狙います



SNSシェアボタンと
連携。口コミ効果が
期待できます

いつ・どの言語が
読み込まれたか
アクセス分析が可能



新たな施策や
マーケティングの材料
としても活用できます

翻訳内容を
音声で読み上げます



目の不自由な方や、
美術館など音声ガイダンス
にもご活用いただけます

アンケート機能あり
(オプション)



多言語アンケート機能を
使えば、オンライン上で
回答を収集できます。
用紙の準備・印刷は不要です

QR Translatorの事例紹介

世界遺産 石見銀山



ネイティブライティングを活用した

観光地の多言語案内

(2021/07/18公開)

<https://jp.qrtranslator.com/works/interview2>

[021_iwamiginzan/](https://jp.qrtranslator.com/works/interview2)

愛知県岡崎市



多言語表示と音声読み上げで
歴史文化資産解説 (2021/08/17公開)

一部音声ナレーションで

人気声優「櫻井孝宏さん」を起用

<https://jp.qrtranslator.com/works/interview2>

[021okazaki/](https://jp.qrtranslator.com/works/interview2)

内閣府 / 減災・避難情報 関連ポスター



『外国人のための減災のポイント』
『新たな避難情報』に「QR Translator」
を採用 (2021/06/23公開)

<https://jp.qrtranslator.com/news/news-works-cao-bousai-20210623/>

実績紹介 : <https://jp.qrtranslator.com/works/>

QR Translatorの設置事例

メタルプレート



デジタルサイネージ



コルトンサイン



POPスタンド/カード



床面ステッカー



木製プレート（透明アクリルグラフィックシート裏貼り）



3. 導入のながれ

導入のながれ（期間3ヶ月～：解説文の点数により変動します）

01



ご相談・お打ち合わせ

対象物やQRコードの設置場所、スケジュールや取材日程についてご相談いたします。
ご意向を伺いながら、コンテンツ制作の方向性を決めていきます。

02



現地取材

取材前に、対象物に関する資料のご提供をお願いいたします（ライティングの参考にいたします）。
ネイティブライターと現地に伺い、QRコードの設置場所を確認しながら対象物について取材いたします。

03



ネイティブによる執筆&編集

取材や資料をもとに、執筆&編集いたします。
外国人の読み手に魅力が伝わる、分かりやすい文章を手掛けております。

04



原稿のご確認（事実確認）⇒ ご指摘をもとに修正・校正

原稿のご確認をお願いいたします（事実確認のための「日本語仮訳」を一緒にお送りいたします）
ご指摘いただいた内容をもとに修正いたします。

05



QR Translatorにテキストの流し込み（必要に応じてプレート制作）

必要に応じて、画像など素材のご提供もお願いいたします。
Web上で動作確認、QRコードの発行、プレートに反映するテキストの確認を行います。

06



音声読み上げ機能の設定 ⇒ 修正・確認

機械音声読み上げの設定・修正を行います。
ご希望の場合は、人によるナレーションを組み込むこともできます。



《 納品 》 QR Translatorの一般公開（必要に応じてQRコードの設置）

4. SDGs、補助金の活用

SDGs × QR Translator × 多言語ライティング



地域の魅力を知り、楽しみ、何度も訪れたくなる。
みんなに公平に、分かりやすく情報をお届けします。

3 すべての人に
健康と福祉を



音声の読み上げで、
目の不自由な方にも情報を。
情報のバリアフリー化

11 住み続けられる
まちづくりを



地域の人・訪日外国人にも、
伝わるライティングで、地域への
理解を深め、みんなでまちを守る

4 質の高い教育を
みんなに



子供から大人まで、
みんなに分かりやすいコンテンツ
（＝ライティング）で学ぶ

12 つくる責任
つかう責任



QR Translator（QRコード）の
設置後も持続的に運用できる、
サステナブル。

10 人や国の不平等
をなくそう



情報の多言語化・音声化。
異文化の人にも、地域の魅力を伝える

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



自然について
理解を深め、
自然保護につなげる

観光庁補助金の活用

地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出

約101億円



- 地域経済を支える観光の本格的な復興の実現に向けて、**地域の稼げる看板商品の創出を図る**ため、自然、食、歴史・文化・芸術、生業、交通等の**地域ならではの観光資源を活用したコンテンツの造成から販路開拓まで一貫した支援**を実施する。

施策イメージ

(ツアー、旅行商品等の企画・開発費、モデルツアー実施費、プロモーション費等を支援)

自然

地域ならではの自然を活用した体験型アクティビティの造成



食

地域の名物食体験や地域特性を活かした新メニューの開発



歴史・文化・芸術

地域に根付く文化・芸術を観光客が体験できるプログラムの造成



地場産業（生業）

地域で営まれてきた生業を題材とした体験・学習プログラムの造成



交通

地域のシンボルである交通を活かした、地域ならではのコンテンツの造成



<補助率・補助上限額>

補助率：500万円まで定額（10/10）＋500万円を超える部分については1/2

補助上限額：1,000万円

その他、補助金の活用

官公庁による「多言語解説整備」補助金の例

訪日外国人の「満足度の高い体験」へのニーズの増加に応えるため、
日本文化の知識を持つ、ネイティブライターによるライティングが求められています。

令和3年度 多言語に関する公示案件（例）

観光庁	地域観光資源の多言語解説整備支援事業 （2018～2021年度、弊社は制作会社として参画中）
観光庁	観光振興事業（観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業） （2020年度、横浜市港湾局様のQR Translator×多言語ライティングを作成）
観光庁	城泊・寺泊による歴史的資源を活用した観光まちづくりの推進
文化庁	文化財多言語解説整備事業 （2020年度、弊社は制作会社として参画） 観光庁が「推薦する人材」から監修を受ける場合には、補助率に10%の加算を行うことができます。 弊社のスタッフは観光庁の「専門人材リスト」に登録されています。
文化庁	地域文化財総合活用推進事業
環境省	国立公園等多言語解説等整備事業 観光庁多言語事業の「スタイルマニュアル」「専門人材リスト」を活用することが推奨されています。 弊社のスタッフはスタイルマニュアルを熟知し、観光庁の専門人材リストに登録されています。

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

Tel. 03-6214-5881

writing@export-japan.co.jp

大阪本社

〒 542-0081

大阪市中央区南船場 3-7-27

NLC心斎橋7F

TEL. 06-6210-2722

FAX. 050-3457-8760

東京支社

〒 103-0022

東京都中央区日本橋室町1-6-3

山本ビル別館8F

TEL. 03-6214-5881

FAX. 050-3457-8760

中国支社

現地社名：

長沙日通商務服務有限公司

〒410000 中国湖南省長沙市雀園路

568号創谷広告産業園B 3 棟0412

TEL. +86-731-8228-7650



www.export-japan.co.jp

japan-guide.com

www.japan-guide.com